

プログラミングで
海のSDGs!
エス ディー ジーズ

海の豊かさを守ろう!

「プログラミングで海の SDGs!」は、SDGs の「海の豊かさを守ろう」というテーマを学び、問題意識を高めながら、プログラミングワークショップを通じて、子どもたちが ICT(プログラミング)による社会課題解決を体験していく、新しい学びのイベントです。

2021年 8月1日

時間 9:00～12:45

場所 茨城県鹿嶋市 (各会場は概要に記載)

ビーチクリーン

会場 平井海水浴場 9:00～9:30 受付は 8:50～

(場所: トイレ横の倉庫)

実施団体: 特定非営利活動法人 鹿嶋ライフガードチーム

みんなが安心して快適に海岸を利用できるように、ごみ拾いを行います。海岸にはどんなごみが多いのか、ごみの種類にも注目してみましょう!

保護者の方も一緒に体験できます!



ビーチクリーン講座

会場 鹿嶋市役所 3階 会議室

10:15～10:35 受付は 10:00～

実施団体: 特定非営利活動法人 鹿嶋ライフガードチーム

海岸で自分達が拾ったごみについて考えます。どのようなごみが多かったのか、そのごみはどこから来ているのか、そのままにしているとどのような良くない事が起きてしまうのか、などをスライドを使ってわかりやすく説明します!



SDGs×プログラミングワークショップ 海洋プラスチックごみ調査

会場 鹿嶋市役所 3階 会議室

10:45～12:45 受付は 10:00～

※休憩をはさんで 2 時間のワークショップです。

ビーチクリーン/講座で見て・聞いたことをプログラミングを使って調査してみましょう! MakeCode というブロックプログラミング環境を使って micro:bit で「海洋プラスチックごみの調査船」を動かします。



micro:bit (箱付き)は忘れずに持ち帰ってね!

ICT の活用や、SDGs への取り組みを通じて、子どもたちに未来の学びを提供

今後の社会課題解決のための取り組みとして、ICT(プログラミング)活用は重要な役割を果たします。イエローピンプロジェクトは、SDGs に関連する学びの場とプログラミングワークショップを通じて、子どもたちが ICT(プログラミング)による社会課題解決を体験し、未来への気づきを得ることを目指して活動しています。



YELLOW PIN PROJECT

共催 ● 一般社団法人 イエローピンプロジェクト
● 特定非営利活動法人 鹿嶋ライフガードチーム

後援 ● 環境省、総務省、鹿嶋市、鹿嶋市教育委員会
協力 ● リトルスタジオインク株式会社

特別協力 ● 公益財団法人 日本財団

このイベントは、海と日本 PROJECT の一環で実施しています。

会場でのお願い

- 児童のワークショップ等への参加中、保護者は施設内に留まり、ご連絡可能な状態にさせていただけるようお願いいたします。
- ビーチクリーンや講座・ワークショップの様子は撮影され、客席エリアを含む会場内の映像・写真が公開されることがあります。予めご了承ください。
- ワークショップ中の動画撮影、録音はご遠慮いただきますが、写真撮影は構いません。ただし、SNS等に投稿する際には、他のお子さんが特定出来ないように配慮をお願いします。
- 講座・ワークショップ中は携帯電話やスマートフォンは電源を切るか、サイレントモードにしてください。

連絡窓口

イベント当日・会場内連絡先

電話：080-5442-8677

お困りの際は、水色のスタッフTシャツを着たスタッフまたは、「プロプログラミングで海のSDGs!」ネームタグをつけているスタッフにお声がけください。

イベント終了後のお問い合わせ窓口

電話:03-5784-4651(平日10:00~17:30)

E-mail:info@programming.or.jp

※テレワークを実施しておりますので、電話よりフォームでのお問い合わせが助かります。

参加後1週間以内に、新型コロナウイルス感染が明らかになった参加者の方は、速やかに上記窓口までご連絡ください。ご協力をお願いいたします。

公式
サイト

プログラミングでSDGs!
<https://programming.or.jp/>



@YppSDGs

公式 SNS でも情報を発信中!
フォロー・いいね・おまちしています!



教室 / オンラインどちらも**無料**で行っています!

あなたの学校で**出前授業!**

SDGsって何をしたら良いのか? ICT (プログラミング) は何の役に立つのか? そんな答えに役立つSDGs×ICT出前授業のご提案です。



詳細情報は
公式サイトをチェック!

<https://programming.or.jp/demae>

こんな時だからこそ **21世紀型スキルを身につけませんか**

21世紀型スキル=近未来を担う子ども達が生きていくために必要な力



ゲーム&クイズで社会を知ろう!
**シリアスゲーム
アーケード**

お家の中でもゲームで社会的スキルや未来に役立つ知識を身につけよう

<http://serious-games.jp/>



「プログラミングで海のSDGs! クイズ」に挑戦してみよう!

<https://programming.or.jp/quiz/>



課題解決のための統計とプログラミングと一緒に学べます(指導者向け)

<https://www.little-studios.co.jp/kids-stat/>



みんなの未来、みんなで作ろう

応募作品
募集中!



全国選抜小学生
プログラミング大会



<https://zsjk.jp/>



チーム概要は
こちらから



鹿嶋ライフガードチーム : <https://kashima-lgt.net>

一般社団法人 イエローピンプロジェクト

プログラミングで
海のSDGs!
エス ディー ジーズ

海の豊かさを守ろう!

「プログラミングで海のSDGs!」は、SDGsの「海の豊かさを守ろう」というテーマを学び、問題意識を高めながら、プログラミングワークショップを通じて、子どもたちがICT(プログラミング)による社会課題解決を体験していく、新しい学びのイベントです。

時間 10:00~16:30 **場所** キックス (河内長野市立市民交流センター)

SDGs 講演会

未来のために知っておきたい、
海と川とプラスチックの話

13:00~14:00

受付は 12:30~

お話をする人 **原田 禎夫 氏**

はらだ さだお
大阪商業大学 公共学部 准教授



世界的に深刻化する海のプラスチック汚染。実は海と川のプラスチックごみのほとんどは、私たちの暮らしの中から出ている身近なものばかりです。どうすれば海のプラスチック汚染を食い止められるのか、みなさんと一緒に考えましょう!

SDGs×ワークショップ

SDGs と海へつながる河内長野の河川

1回目 受付は 10:00~ 2回目 受付は 14:00~

10:30~11:30 14:30~15:30

SDGsってなんだろう? 河内長野の河川って?

- ①紙芝居で学ぶSDGs ②河内長野の河川はどこから来てどこに行く
 - ③河内長野の河川に住む生き物の話 ④河内長野の河川とゴミの実態
- 地方の方から、SDGsや河内長野の河川の現状を学びます。

SDGs×プログラミングワークショップ

①海洋プラスチックごみ調査

10:00~12:00 受付は 9:30~

※休憩をはさんで2時間のワークショップです。

ブロックプログラミングと micro:bit を使って、海洋プラスチックごみの調査をします。プログラミングだけでなく、どうしてこのような調査が必要なのか、調査結果から何がわかるのかについても考えてみましょう。

②プログラミングで
サステナブル漁業体験

14:30~16:30 受付は 14:00~

※休憩をはさんで2時間のワークショップです。

いつまでも漁業を続けることができ、みんながいつまでも魚を食われるために、どんな漁業が考えられるのでしょうか? 今、できることは何でしょうか? 海の恵みの未来を一緒に考えながら、楽しくプログラミング体験をしましょう!



micro:bit (箱付き) は忘れずに持ち帰ってね!

ICTの活用や、SDGsへの取り組みを通じて、子どもたちに未来の学びを提供

今後の社会課題解決のための取り組みとして、ICT(プログラミング)活用は重要な役割を果たします。イエローピンプロジェクトは、SDGsに関連する学びの場とプログラミングワークショップを通じて、子どもたちがICT(プログラミング)による社会課題解決を体験し、未来への気づきを得ることを目指して活動しています。



YELLOW PIN PROJECT

共催 ● 一般社団法人 イエローピンプロジェクト
河内長野市(担当:環境政策課)、河内長野ライオンズクラブ

後援 ● 環境省、総務省、鹿嶋市、河内長野市教育委員会

協力 ● 河川を美しくする市民の会、都市公園長野公園管理共同体、リトルスタジオインク株式会社

特別協力 ● 公益財団法人 日本財団

このイベントは、海と日本PROJECTの一環で実施しています。

会場でのお願い

- 児童のワークショップ等への参加中、保護者は施設内に留まり、ご連絡可能な状態にさせていただけるようお願いいたします。
- 講演会やワークショップの様子は撮影され、客席エリアを含む会場内の映像・写真が公開されることがあります。予めご了承ください。
- 講演会は録音、写真や動画の撮影は禁止となります。ワークショップ中の動画撮影、録音はご遠慮いただきますが、写真撮影は構いません。ただし、SNS等に投稿する際には、他のお子さんが特定出来ないように配慮をお願いします。
- 講演会やワークショップ中は携帯電話やスマートフォンは電源を切るか、サイレントモードにしてください。

連絡窓口

イベント当日・会場内連絡先

電話：080-5442-8677

お困りの際は、水色のスタッフTシャツを着たスタッフまたは、「プロフラミングで海のSDGs!」ネームタグをつけているスタッフにお声がけください。

イベント終了後のお問い合わせ窓口

電話:03-5784-4651(平日10:00~17:30)

E-mail:info@programming.or.jp

※テレワークを実施しておりますので、電話よりフォームでのお問い合わせが助かります。

参加後1週間以内に、新型コロナウイルス感染が明らかになった参加者の方は、速やかに上記窓口までご連絡ください。ご協力をお願いいたします。

公式
サイト

プログラミングでSDGs!
<https://programming.or.jp/>



@YppSDGs

公式 SNS でも情報を発信中!
フォロー・いいね・おまちしています!



教室 / オンラインどちらも**無料**で行っています!

あなたの学校で**出前授業!**

SDGsって何をしたら良いのか? ICT (プログラミング) は何の役に立つのか? そんな答えに役立つSDGs×ICT出前授業のご提案です。



<https://programming.or.jp/demae>

こんな時だからこそ **21世紀型スキルを身につけませんか**

21世紀型スキル=近未来を担う子ども達が生きていくために必要な力



お家の中でもゲームで社会的スキルや未来に役立つ知識を身につけよう
<http://serious-games.jp/>



「プログラミングで海のSDGs! クイズ」に挑戦してみよう!
<https://programming.or.jp/umip/quiz/>



課題解決のための統計とプログラミングと一緒に学べます(指導者向け)
<https://www.little-studios.co.jp/kids-stat/>



みんなの未来、みんなで作ろう

応募作品
募集中!



<https://zsjk.jp/>



未来のために、いま選ぼう。



河内長野市では『COOL CHOICE』の普及啓発に取り組んでいます。

<https://www.city.kawachinagano.lg.jp/soshiki/14/48753.html>

一般社団法人 イエローピンプロジェクト

プログラミングで
海のSDGs!
エス ディー ジーズ

海の豊かさを守ろう!

「プログラミングで海のSDGs!」は、SDGsの「海の豊かさを守ろう」というテーマを学び、問題意識を高めながら、プログラミングワークショップを通じて、子どもたちがICT(プログラミング)による社会課題解決を体験していく、新しい学びのイベントです。

時間 10:00~16:30

場所 ハウスクエア横浜

SDGs×プログラミングワークショップ

会場：4F セミナールーム A

①海洋プラスチックごみ調査

10:00~12:00 (受付9:30~)

ブロックプログラミングと micro:bit を使って、海洋プラスチックごみの調査をします。プログラミングだけでなく、どうしてこのような調査が必要なのか、調査結果から何がわかるのかについても考えてみましょう。



②プログラミングでサステナブル漁業体験

14:30~16:30 (受付14:00~)

いつまでも漁業を続けることができ、みんながいつまでも魚を食べられるために、どんな漁業が考えられるのでしょうか？今、できることは何でしょう？海の恵みの未来を一緒に考えながら、楽しくプログラミング体験をしましょう！

※休憩をはさんで2時間のワークショップです。



SDGs 講演会

会場：1F ハウスクエアホール

海洋プラスチック汚染と海の未来

13:00~14:00 (受付12:30~)

現在、日本では年間約6万トンものプラスチックごみが海洋に流出しており、海洋中のプラスチックごみの量は2050年には魚の数よりも多くなるとも言われています。こうした海洋プラスチック汚染を減らすために、今の私たちにできることは何でしょうか？海洋プラスチックごみの現状や、調査活動の話を通じて、豊かな海の未来を一緒に想像してみましょう！



とよだ なおゆき
豊田 直之氏
NPO 法人海の森・山の森事務局 理事長



たかむら たけし
高村 岳樹氏
神奈川工科大学 応用化学科 教授

公式サイト

「みんなの海でSDGs!」

お二人のスペシャルインタビューを掲載しています!ぜひご覧ください。



<https://programming.or.jp/minna/>

電子工作×プログラミングワークショップ

会場：1F ハウスクエアホール

プログラミングでLEDを光らせよう!

1回目

10:00~12:00

(受付9:30~)

2回目

14:30~16:30

(受付14:00~)

こどもパソコン IchigoJam を使ってプログラミング体験。アイロンビーズで作った「海」にちなんだ作品にLEDを取り付けて、電気をつけたり、消したり、繰り返したりをプログラミングを通じて学び楽しみます。

※教材の IchigoJam は持ち帰れます。

※休憩をはさんで2時間のワークショップです。



ICTの活用や、SDGsへの取り組みを通じて、子どもたちに未来の学びを提供

今後の社会課題解決のための取り組みとして、ICT(プログラミング)活用は重要な役割を果たします。イェローピンプロジェクトは、SDGsに関連する学びの場とプログラミングワークショップを通じて、子どもたちがICT(プログラミング)による社会課題解決を体験し、未来への気付きを得ることを目指して活動しています。



YELLOW PIN PROJECT

主催 ● 一般社団法人 イエローピンプロジェクト

後援 ● 環境省、総務省、横浜市教育委員会

協力 ● 特定非営利活動法人 I Love つづき
リトルスタジオインク株式会社

特別協力 ● 公益財団法人 日本財団

このイベントは、海と日本 PROJECT の一環で実施しています。

会場でのお願い

- 児童のワークショップ等への参加中、保護者は施設内に留まり、ご連絡可能な状態にさせていただけるようお願いいたします。
- 講演会やワークショップの様子は撮影され、客席エリアを含む会場内の映像・写真が公開されることがあります。予めご了承ください。
- 講演会は録音、写真や動画の撮影は禁止となります。ワークショップ中の動画撮影、録音はご遠慮いただきますが、写真撮影は構いません。ただし、SNS等に投稿する際には、他のお子さんが特定出来ないように配慮をお願いします。
- 講演会やワークショップ中は携帯電話やスマートフォンは電源を切るか、サイレントモードにしてください。

連絡窓口

イベント当日・会場内連絡先

電話：080-5442-8677

お困りの際は、水色のスタッフTシャツを着たスタッフまたは、「プロフラミングで海のSDGs!」ネームタグをつけているスタッフにお声がけください。

イベント終了後のお問い合わせ窓口

電話:03-5784-4651(平日10:00~17:30)

E-mail:info@programming.or.jp

※テレワークを実施しておりますので、メールやお問い合わせフォームでのお問合せが助かります。

参加後1週間以内に、新型コロナウイルス感染が明らかになった参加者の方は、速やかに上記窓口までご連絡ください。ご協力をお願いいたします。

公式
サイト

プログラミングでSDGs!
<https://programming.or.jp/>



@YppSDGs

公式 SNS でも情報を発信中!
フォロー・いいね♡おまちしています!



教室 / オンラインどちらも**無料**で行っています!

あなたの学校で**出前授業!**

SDGsって何をしたら良いのか? ICT (プログラミング)は何の役に立つのか?そんな答えに役立つSDGs×ICT出前授業のご提案です。



<https://programming.or.jp/demae/>

こんな時だからこそ **21世紀型スキルを身につけませんか**

21世紀型スキル=近未来を担う子ども達が生きていくために必要な力



ゲーム&クイズで社会を知ろう!

シリアスゲーム
アーケード

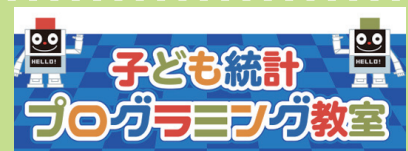
お家の中でもゲームで社会的スキルや
未来に役立つ知識を身につけよう

<http://serious-games.jp/>



「プログラミングで海のSDGs!クイズ」に
挑戦してみよう!

<https://programming.or.jp/umip/quiz/>



課題解決のための統計とプログラミングが
一緒に学べます(指導者向け)

<https://www.little-studios.co.jp/kids-stat/>



神奈川工科大学
工学部 応用化学科

神奈川工科大学・応用化学科では、未来の地球・
環境を守るための教育・研究を行っています。
これらを通じてSDGsの達成に貢献しています。
<https://www.chem.kanagawa-it.ac.jp/>



SDGs、マイクロプラスチック、海のプラごみ、
地球温暖化などの問題について、現場での実習
を含めた、子どもたちが自分ごととして捉える
環境出前授業を行っています。



NPO 法人 **海の森・山の森** 事務局



特定非営利活動法人
I Love つづき

since2003

様々なプロジェクトを通じた地域多世代交流
プログラミングのネットワークを通じて、人を繋ぎ、まちを元気に!
<デジタルクラブつづき> <https://webyoko.com/it/>



一般社団法人 イエローピンプロジェクト

プログラミングで

海のSDGs!

エス ディー ジーズ

海の豊かさを守ろう!

「プログラミングで海のSDGs!」は、SDGsの「海の豊かさを守ろう」というテーマを学び、問題意識を高めながら、プログラミングワークショップを通じて、子どもたちがICT(プログラミング)による社会課題解決を体験していく、新しい学びのイベントです。

2021年11月23日 火祝

時間 10:30~16:30

場所 日本科学未来館7階
コンファレンスルーム 木星・水星・火星・金星

「海のSDGs!」STEAMワークショップ

①プログラミングでサステナブル漁業体験 会場:コンファレンスルーム 水星・火星

チケットA | 10:30~12:00 (受付9:30~)
チケットB | 13:00~14:30 (受付12:45~)

MakeCodeというブロックプログラミング環境を使って、micro:bitで、「サステナブル漁船」を動かそう!
いつまでも漁業を続けることができ、みんながいつまでも魚を食べられるために、どんな漁業が考えられるのでしょうか?今、できることは何でしょうか?海の恵みの未来を一緒に考えながら、楽しくプログラミング体験をしましょう!

micro:bit
(箱付き)は
忘れずに持ち帰ってね!



②親子で学ぶ ソーシャルデザイン 会場:コンファレンスルーム 木星

チケットB | 10:30~12:00 (受付9:30~)
チケットA | 13:00~14:30 (受付12:45~)

ソーシャルデザイン研究者と作って考えてみましょう!
ソーシャルデザインとは新しいアイデアや技術などを使い、社会をよくすることです。
このワークショップでは、海を大切に、きれいにするための解決方法について学びます。
デザインノートを使って親子でアイデアを形にして、デザイン力と創造力を高めましょう!



参加児童には
特製ノートを
配布します!



講師: 飯沼 瑞穂
(いいぬま みずほ) 准教授
ソーシャルデザイン
国際教育開発プロジェクト
東京工科大学メディア学部

プログラミングワークショップ

会場:コンファレンスルーム 金星

落語 DE プログラミング

1回目 13:00~14:30 (受付12:45~) 2回目 15:00~16:30 (受付14:45~)

落語家さんと一緒にプログラミングを学ぼう!
海にまつわる創作落語でプログラミングについて楽しく理解を深めます。その後、実際に株式会社アパイロン開発ツール「アイビー」でプログラムを組んでいきます。
プログラミングで魚の絵も描いてみましょう!

落語講師: 桂三扇(かつらさんせん) 氏
プログラム講師: 倉橋弘美(くらはしひろみ) 氏



! 午前に受付が済んでいてチケットをお持ちの参加者は、午後のワークショップは各会場へ直接お越しください。

ICTの活用や、SDGsへの取り組みを通じて、子どもたちに未来の学びを提供

今後の社会課題解決のための取り組みとして、ICT(プログラミング)活用は重要な役割を果たします。イエローピンプロジェクトは、SDGsに関連する学びの場とプログラミングワークショップを通じて、子どもたちがICT(プログラミング)による社会課題解決を体験し、未来への気付きを得ることを目指して活動しています。



YELLOW PIN PROJECT

主催 ● 一般社団法人 イエローピンプロジェクト

後援 ● 環境省、総務省、江東区教育委員会
協力 ● 株式会社アパイロン
リトルスタジオインク株式会社

特別協力 ● 公益財団法人 日本財団

このイベントは、海と日本PROJECTの一環で実施しています。

会場でのお願い

- 児童のワークショップ等への参加中、保護者は施設内に留まり、ご連絡可能な状態にさせていただけるようお願いいたします。
- 講演会やワークショップの様子は撮影され、客席エリアを含む会場内の映像・写真が公開されることがあります。予めご了承ください。
- 講演会は録音、写真や動画の撮影は禁止となります。ワークショップ中の動画撮影、録音はご遠慮いただきますが、写真撮影は構いません。ただし、SNS等に投稿する際には、他のお子さんが特定出来ないように配慮をお願いします。
- 講演会やワークショップ中は携帯電話やスマートフォンは電源を切るか、サイレントモードにしてください。

連絡窓口

イベント当日・会場内連絡先

電話：080-5442-8677

お困りの際は、水色のスタッフTシャツを着たスタッフまたは、「プログラミングで海のSDGs!」ネームタグをつけているスタッフにお声がけください。

イベント終了後のお問い合わせ窓口

電話:03-5784-4651(平日10:00~17:30)

E-mail:info@programming.or.jp

参加後1週間以内に、新型コロナウイルス感染が明らかになった参加者の方は、速やかに上記窓口までご連絡ください。ご協力をお願いいたします。

公式
サイト

プログラミングでSDGs!
<https://programming.or.jp/>



@YppSDGs

公式 SNS でも情報を発信中!
フォロー・いいね♡おまちしています!



教室 / オンラインどちらも**無料**で行っています!

あなたの学校で**出前授業!**

SDGsって何をしたら良いのか? ICT (プログラミング) は何の役に立つのか? そんな答えに役立つSDGs×ICT出前授業のご提案です。



<https://programming.or.jp/demae/>

こんな時だからこそ **21世紀型スキル**を身につけませんか

21世紀型スキル=近未来を担う子ども達が生きていくために必要な力



ゲーム&クイズで社会を知ろう!
**シリアスゲーム
アーケード**

お家の中でもゲームで社会的スキルや未来に役立つ知識を身につけよう
<https://serious-games.jp/>



君は海博士になれるかな?
プログラミングで海のSDGs! クイズ

「プログラミングで海のSDGs! クイズ」に挑戦してみよう!
<https://programming.or.jp/umip/quiz/>



子ども統計
プログラミング教室

課題解決のための統計とプログラミングと一緒に学べます(指導者向け)
<https://www.little-studios.co.jp/kids-stat/>



リトルスタジオインクが出展します! 詳細はエコプロサイトよりご確認ください。

12月8日(水)~10日(金) 10:00~17:00
東京ビッグサイト [東2~3ホール]

EJPO2021

<https://eco-pro.biz/exhibitor/info/EP/ja/16825/>



アイビーで日本の魅力を発信しよう!

学校やイベント等でプログラミングの実績があります。ご興味ある方はお問い合わせください。
<https://mybee-town.com/>



アイビー (つみき型プログラミング教材) でプログラミング!
マイビー (地域の魅力発信サイト) で世界で発信!

プログラミングで
海のSDGs!
エス ディー ジーズ

海の豊かさを守ろう！

「プログラミングで海のSDGs!」は、SDGsの「海の豊かさを守ろう」というテーマを学び、問題意識を高めながら、プログラミングワークショップを通じて、子どもたちがICT(プログラミング)による社会課題解決を体験していく、新しい学びのイベントです。

2021年 11月 27日 土

時間 10:00 ~ 15:00

場所 かごしま環境未来館

SDGs × プログラミングワークショップ

会場：2F 多目的ホール

① 海洋プラスチックごみ調査

10:00~12:00 (受付 9:30~)

ブロックプログラミングと micro:bit を使って、海洋プラスチックごみの調査をします。プログラミングだけでなく、どうしてこのような調査が必要なのか、調査結果から何がわかるのかについても考えてみましょう。



micro:bit (箱付き) は忘れずに持ち帰ってね!



② プログラミングでサステナブル漁業体験

13:00~15:00 (受付 12:30~)

いつまでも漁業を続けることができ、みんながいつまでも魚を食べられるために、どんな漁業が考えられるのでしょうか? 今、できることは何でしょう? 海の恵みの未来を一緒に考えながら、楽しくプログラミング体験をしましょう!



※休憩をはさんで各 2 時間のワークショップです。

ICTの活用や、SDGsへの取り組みを通じて、子どもたちに未来の学びを提供

今後の社会課題解決のための取り組みとして、ICT(プログラミング)活用は重要な役割を果たします。イエローピンプロジェクトは、SDGsに関連する学びの場とプログラミングワークショップを通じて、子どもたちがICT(プログラミング)による社会課題解決を体験し、未来への気づきを得ることを目指して活動しています。



YELLOW PIN PROJECT

共催 ● 一般社団法人 イエローピンプロジェクト
かごしま環境未来館

後援 ● 環境省、総務省、鹿児島市教育委員会
協力 ● リトルスタジオインク株式会社

特別協力 ● 公益財団法人 日本財団

このイベントは、海と日本PROJECTの一環で実施しています。

会場でのお願い

- 児童のワークショップ等への参加中、保護者は施設内に留まり、ご連絡可能な状態にさせていただけるようお願いいたします。
- ワークショップの様子は撮影され、客席エリアを含む会場内の映像・写真が公開されることがあります。予めご了承ください。
- ワークショップ中の動画撮影、録音はご遠慮いただきますが、写真撮影は構いません。ただし、SNS等に投稿する際には、他のお子さんが特定出来ないように配慮をお願いします。
- ワークショップ中は携帯電話やスマートフォンは電源を切るか、サイレントモードにしてください。

連絡窓口

イベント当日・会場内連絡先

電話：080-5442-8677

お困りの際は、水色のスタッフTシャツを着たスタッフまたは、「プロフラミングで海のSDGs!」ネームタグをつけているスタッフにお声がけください。

イベント終了後のお問い合わせ窓口

電話:03-5784-4651(平日10:00~17:30)

E-mail:info@programming.or.jp

参加後1週間以内に、新型コロナウイルス感染が明らかになった参加者の方は、速やかに上記窓口までご連絡ください。ご協力をお願いいたします。

公式
サイト

プログラミングでSDGs!
<https://programming.or.jp/>



@YppSDGs

公式 SNS でも情報を発信中!
フォロー・いいね・おまちしています!



教室/オンラインどちらも**無料**で行っています!

あなたの学校で**出前授業!**

SDGsって何をしたら良いのか? ICT (プログラミング) は何の役に立つのか? そんな答えに役立つSDGs×ICT出前授業のご提案です。



<https://programming.or.jp/demae/>

こんな時だからこそ **21世紀型スキルを身につけませんか**

21世紀型スキル=近未来を担う子ども達が生きていくために必要な力



お家の中でもゲームで社会的スキルや未来に役立つ知識を身につけよう
<https://serious-games.jp/>



「プログラミングで海のSDGs! クイズ」に挑戦してみよう!
<https://programming.or.jp/umip/quiz/>



課題解決のための統計とプログラミングと一緒に学べます(指導者向け)
<https://www.little-studios.co.jp/kids-stat/>



リトルスタジオインクが展覧します! 詳細はエコプロサイトよりご確認ください。

12月8日(水)~10日(金) 10:00~17:00

東京ビッグサイト [東2~3ホール]

エコプロ2021

<https://eco-pro.biz/exhibitor/info/EP/ja/16825/>



こどもたちにどのような未来を



かごしま環境未来館

Kagoshima Museum of Environment: Planet Earth and its Future

プログラミングで
海のSDGs!

の エス ディー ジーズ

海の豊かさを守ろう!
「プログラミングで海のSDGs!」は、SDGsの「海の豊かさを守ろう」というテーマを学び、問題意識を高めながら、プログラミングワークショップを通じて、子どもたちがICT(プログラミング)による社会課題解決を体験していく、新しい学びのイベントです。

2022年3月26日 土

時間 10:30 ~ 15:00

場所 Showa Digital Square(ショウワ デジタル スクエア)

参加児童には
特製ノート
を配布します!



ソーシャルデザインワークショップ

会場：1F スタディールーム

親子で学ぶ ソーシャルデザイン

10:30~12:00 (受付 10:15~)

ソーシャルデザインとは新しいアイデアや技術などを使い、社会をよくすることです。

このワークショップでは、海を大切に、きれいにするための解決方法について学びます。デザインノートを使って親子でアイデアを形にして、デザイン力と創造力を高めましょう!



講師: 飯沼 瑞穂
(いいぬま みずほ) 准教授
ソーシャルデザイン
国際教育開発プロジェクト
東京工科大学メディア学部

SDGs × プログラミングワークショップ

会場：1F スタディールーム

海洋プラスチックごみ調査

13:30~15:00 (受付 13:15~)

ブロックプログラミングとmicro:bitを使って、海洋プラスチックごみの調査をします。

プログラミングだけでなく、どうしてこのような調査が必要なのか、調査結果から何がわかるのかについても考えてみましょう。

プログラミング初心者でも歓迎!

これが
micro:bit だよ!



ICTの活用や、SDGsへの取り組みを通じて、子どもたちに未来の学びを提供

今後の社会課題解決のための取り組みとして、ICT活用は重要な役割を果たします。イエローピンプロジェクトは、SDGsに関連する学びの場とプログラミングワークショップを通じて、子どもたちがICTによる社会課題解決を体験し、未来への気付きを得ることを目指して活動しています。



YELLOW PIN PROJECT

共催 ● 一般社団法人 イエローピンプロジェクト
日本財団 海と日本プロジェクト

後援 ● 環境省、総務省 協力 ● Showa Digital Square
リトルスタジオインク株式会社

このイベントは、海と日本 PROJECT の一環で実施しています。

会場でのお願い

- 児童のワークショップ等への参加中、保護者は施設内に留まり、ご連絡可能な状態にさせていただけるようお願いいたします。
- ワークショップの様子は撮影され、客席エリアを含む会場内の映像・写真が公開されることがあります。予めご了承ください。
- ワークショップ中の動画撮影、録音はご遠慮いただきますが、写真撮影は構いません。ただし、SNS等に投稿する際には、他のお子さんが特定出来ないように配慮をお願いします。
- ワークショップ中は携帯電話やスマートフォンは電源を切るか、サイレントモードにしてください。

連絡窓口

イベント当日・会場内連絡先

電話：080-5442-8677

お困りの際は、水色のスタッフTシャツを着たスタッフまたは、「プロプログラミングで海のSDGs!」ネームタグをつけているスタッフにお声がけください。

イベント終了後のお問い合わせ窓口

電話:03-5784-4651(平日10:00~17:30)

E-mail:info@programming.or.jp

参加後1週間以内に、新型コロナウイルス感染が明らかになった参加者の方は、速やかに上記窓口までご連絡ください。ご協力をお願いいたします。

公式
サイト

プログラミングでSDGs!

<https://programming.or.jp/>



@YppSDGs

公式 SNS でも情報を発信中!

フォロー・いいね👍おまちしています!

2022年度 も「プログラミングで海のSDGs!」

全国各地にてイベント開催予定です!

公式サイトで随時
情報更新します。

<https://programming.or.jp/umip/>



教室/オンラインどちらも**無料**で行っています!

あなたの学校で出前授業!

SDGsって何をしたら良いのか? ICT(プログラミング)は何の役に立つのか?
そんな答えに役立つSDGs×ICT出前授業のご提案です。

<https://programming.or.jp/demae/>



楽しみながら 21世紀型スキルを身につけませんか

21世紀型スキル=近未来を担う子ども達が生きていくために必要な力



お家の中でもゲームで社会的スキルや
未来に役立つ知識を身につけよう
<https://serious-games.jp/>



「プログラミングで海のSDGs!」クイズに
挑戦してみよう!

<https://programming.or.jp/umip/quiz/>



課題解決のための統計とプログラミングが
一緒に学べます(指導者向け)

<https://little-studios.co.jp/kids-stat/>

